

入院支援を開始しました

平成30年診療報酬・介護報酬の改定において、地域包括ケアシステムの構築・推進が重点課題であり、『入院前からの地域の関係者との連携・支援の強化』・『退院時の地域関係者との連携』など、切れ目のない支援を行うことが求められています。当院においても平成30年5月から入院支援を開始しました。入院を予定している患者様が、入院生活や、入院後に受ける検査や治療についてイメージし、安心して入院医療が受けられるよう支援することや退院支援困難な患者様をスクリーニングし、早期に退院支援に繋げることを目的として、以下のことを行っています。

1. 身体的・社会的・精神的背景を含めた患者把握
2. 入院前に利用していた介護サービスまたは、福祉サービスの把握
3. 褥瘡に関する危険因子の評価
4. 栄養状態の把握
5. 服薬中の薬剤の確認
6. 退院困難な要因の有無の評価
7. 入院中に行われる治療・検査の説明
8. 入院生活の説明

入院前に上記のことを行うことで・・・

- ◇患者様は、自分の治療をイメージし、治療をより主体的に捉えることができる
- ◇退院困難な事例を早期に把握し、病棟や地域の関係者と連携することで、入院早期から退院支援を開始し、治療後早期に住み慣れた地域に帰ることができる
- ◇患者様やご家族が、入院前から退院後の事を考える機会になると考えています。

入院前から退院後まで、切れ目のない患者支援が行えるよう、活動していきます。地域で患者様に関わる様々な職種の方と、顔が見える関係を作り、患者様を支援していきますよう尽力していきますので、お気軽に声をおかけください。



※今後、『入退院支援センター』ができる予定です。

外来師長補佐 土肥 友里

新スタッフ(MSW)を紹介します！



こんにちは。今年度から、MSW（医療ソーシャルワーカー）として勤務させていただいております。石川 遥（いしかわ はるか）と申します。



病気や怪我をしたとき、入院するとなったとき、健康なときには考えていなかった様々な不安や悩みを抱えることがあります。MSWは、そのような患者さんやご家族さんからの相談に応じ、各専門職と連携を図りながら、生活上の問題の解決に向け、支援をしています。

私は、MSWとしての経験がなく、まだまだ未熟者です。学ぶことばかりの毎日ですが、先輩MSWを見習い、患者さんやご家族さんから頼っていただけるMSWを目指して、一生懸命頑張ります！！！！よろしくお願いいたします。



循環器内科ホットラインについて

循環器内科の救急・急患には平日8:30～17:00までホットラインにて医師が対応しております。

070-5260-4181専用電話までお願い致します。

地域連携に係るお問い合わせは下記までお願いします。

愛媛労災病院 地域医療連携室

TEL：0897-33-6199 FAX：0897-33-6198

